

よい人、よい町、よい政治、議員が編集した手づくり広報紙



三股町

議会は こんにちは です!



平成20年 三股町消防出初め式 発水の光景
町内9900余世帯を火災から守る頼もしい消防団

No.
50

平成20年2月1日
発行

12月定例会 一般会計決算の認定や
補正予算などを審議可決

町政を問う 6人の一般質問

①②③ 保育園を訪ねて vol.8 みどり保育園

12月定例会

平成19年第5回定例会が、12月7日から12月20日までの14日間の会期で開かれました。平成18年度一般会計・特別会計決算の認定、補正予算など計17議案が上程されました。ほかに、意見書案1件も審議されました。計18件のうち、全体審議は1件あり、意見書案が初日の7日採決、平成18年度一般会計決算や補正予算など計17件は、各常任委員会に審査付託して、最終日に採決し、すべて原案どおり認定・可決しました。

12月18・19日にありました一般質問には6議員が立ち、後期高齢者医療制度や地球温暖化防止への取り組みなどについて問いただしたり、住基カードの普及の現状、町例規集のインターネット公開、町遊休地の有効活用、温泉補助の提起や行政サービスなど町政全般の課題について、町執行部をただしています。

また、専決処分した1件の交通事故による損害賠償額の決定及び和解や20の基金の運用状況について、議会に報告がありました。

各会計平成18年度決算

一般会計

6回の補正を行い、予算は87億5400万円余となりました。決算では、予算に対する執行率は、歳入98.8%、歳出95.8%となっている。

老人保健特別会計

予算額21億6817万円余に対して、歳入は100%を超えたが、歳出は97.8%となっている。差引残額5568万円余は、19年度に清算することになる。

介護保険サービス事業特別会計

新たに平成18年度から始まった事業で、歳入決算額も少なく386万円余となっている。

宮村南部地区農業集落排水事業特別会計

梶山と同様に設置された事業で、決算額は3800万円余となっている。使用料の徴収率が95.2%で、接続率も65.9%(平成19年9月末現在)となっている。

墓地公園事業特別会計

墓地の需要に因應するため設置された事業で、決算額は3100万円余となっている。墓地数404基に対して、236基の加入となっている。(平成20年1月現在)

国民健康保険特別会計

歳入決算では26億6681万円余となり、保険税の負担状況は、一世帯当たり12万6474円、一人当たり6万7285円で、17年度と比較すると世帯、個人ともに5000円を超える負担増となっている。

介護保険特別会計

予算額15億7771万円余に対して、歳入99.9%、歳出94.8%となっている。歳入では、平成12年導入から保険料の徴収率が下がってきており、95.9%となっている。

梶山地区農業集落排水事業特別会計

近年、排水汚濁が進行しており、梶山集落の水質保全に寄与するための事業で、決算額は4410万円余となっている。接続率は、89.5%(平成19年9月末現在)。

公共下水道事業特別会計

梶山、宮村南部と同様に設置されたが、本町中心部を対象としている。決算額は4億5000万円余となっている。





条例改正

国民健康保険税に関する改正です。内容は、国保に加入している世帯で、65歳以上の世帯主が、老齢等年金給付を受けている場合は、直接、年金から保険税を差し引くことになるもので、今年の4月から適用されます。

補正予算

平成19年度一般会計

歳入歳出にそれぞれ1億9528万円余を追加して、歳入歳出の予算の総額を87億4664万円余とするものです。主な歳出の補正内容として、温泉販売システム設置委託料ほか193万円余、町政施行60周年記念式典マスコット製作材料代10万円、新年度からのコミュニティバス運行音声変更料26万円余、民生費の重度心身障害者医療費など△104万円余、平成18年度の国や県への返還

金など637万円余、国保会計繰出金など635万円余、老人保健会計繰出金など1287万円余、保育所運営費負担金1519万円、救急医療施設等事業費負担金など△369万円、浄化槽設置整備事業補助金1035万円余、リサイクルプラザ建設公債費負担金など△248万円、教育費の中学校整備工事費など△1805万円余、総合文化施設周辺整備事業の工事費△837万円余、同じく備品購入費△388万円余、ほかは人事院勧告に基づく、給与等の増額補正などです。(△は減額)

意見書

有害鳥獣対策の抜本強化に関する意見書

意見書の趣旨は、「近年、野生鳥獣の生息分布の拡大増加とともに、農林水産業被害が深刻化しており、営農の意欲喪失や農山漁村の過疎化に

拍車をかける極めて深刻な状況となっておりことから意見書案の6項目の実現を強く要望するものとなっております。

平成18年度一般・特別会計の歳入歳出決算 (千円以下切り捨て)

会計名	歳入額	歳出額	歳入歳出差引残額
一般会計	86億4780万円	83億8511万円	2億6269万円
国民健康保険会計	26億7205万円	24億3779万円	2億3426万円
老人保健会計	21億7618万円	21億2050万円	5568万円
介護保険会計	15億7687万円	14億9529万円	8158万円
介護保険サービス会計	386万円	335万円	51万円
梶山地区農集会計	4419万円	4410万円	9万円
宮村南部農集会計	3884万円	3878万円	6万円
公共下水道会計	4億5064万円	4億5060万円	4万円
墓地公園会計	3116万円	3104万円	12万円
計	156億4159万円	150億0656万円	6億3503万円

※数値は切り捨てしているため、決算書の額と同じにはなりません。

高齢者に生きがいと健康づくりになる温泉補助を



財部一男 議員

問

本町が自立の道を選んで努力していることは、町民も周知のことですが、「改革、改革」と言っているが、町民へのサービスの低下が、はたして自立をめざす自治体のありかたなのか。本町は、温泉施設を作る方向で取り組んできたが、結果的に断念した経緯がある。合併した旧北諸4町民は、温泉補助を受けている。そこで提案だが、高齢者の生きがいと健康づくりにもなる政策、すなわち65才以上の人に、温泉補助をする考えはないか。

町長 本町は平成16年度を行政改革元年と位置づけし、改革を行ってきた。福祉面も敬老祝い金等を見直してきた。温泉補助は、財政的に余裕が出てきたら、提案として受け止めたい。

町で勝岡温泉の活用を

問 本町に唯一の勝岡温泉は、医者からも推奨されるほど、大変効能のある温泉である。老夫婦が経営しているが後継者もなく、無くなるのではと心配である。町で、活用をはかる考えはないか。

町長 現在、教育委員会で委員会を二回ほど開催し、スポーツ関係の合宿センターや温泉施設としてどうか検討中である。

町の表彰審査について

問 先般(文化の日)、町表彰があり、

表彰された方々には敬意を表し、お喜びを申し上げます。しかしながら、表彰は町民の模範と認められることが、大前提であることは、言うまでもありません。表彰の経緯を聞きたい。

町長 三股町表彰条例、施行規則及び表彰審査委員会規則等に基づき、表彰している。

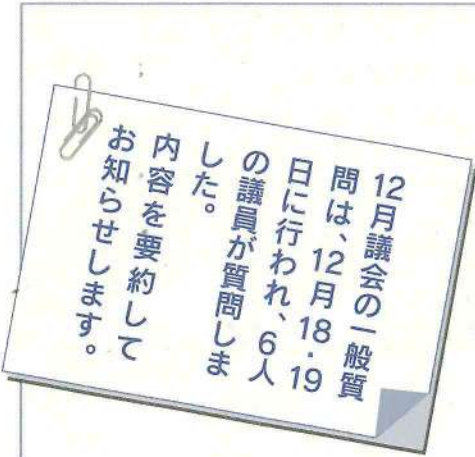
問 今回の表彰者選考の中で、審査委員会は、町税滞納等の調査は、しなかったのか。

副町長 交通違反、選挙違反等は調査している。

問 審査委員会の中で、町税滞納を問題として、指摘されたのではないのか。

副町長 審査委員会時の段階で、滞納該当者はいなかった。

町長 提案として受け止めたい



勝岡小学校近くにある勝岡温泉

町の遊休地の有効的な活用を



山中 則夫 議員

問 町有地で遊休地はどの位あるのか。なぜ有効的な活用を考えないのか。

町長 貸付の土地が11筆、後の66筆は売却や有効的な活用方法も考えた。

問 植木の唐橋第2団地の隣の土地が遊んでいるが、何かの活用を考えているのか。

都市整備課長 団地建設の予定地であったが、県の指導等もあり、分筆して民間に貸し出す方法とか、有効活用等を検討していきたい。

来年度の重要施策は

問 来年度の重点施策は何か。

町長 新規事業として、三股が誕生して60周年になるので、記念事業に取り組みたい。また中心市街地活性化のために、三股駅の東側に町の産業会館を建設したい。

問 国・県の交付金の見直しはどうか。

町長 国の地方交付金等は減額の予想、県の支出金・補助金も期待できない。厳しい状況に変わらない。

問 先の農政協議会の場で町長の意見が無かった。農家の所得向上のために積極的に議論するべきでは。

町長 言われる通り、農協と執行部との大事な協議会なので、十分に反省して会議に臨んでいきたい。

問 役場の物品購入も、町内の業者に発注すべきでは。

町長 工事・物品等、できるだけ町内業者に発注していきたい。

新馬場・植木線の整備を

問 新馬場・植木線を整備したらどうか。

町長 本町の経済効果等からも、この路線は重要道路でもあるので、検討していきたい。

裏金問題の報告と予防策は

問 裏金問題の報告、予防策の報告が町民にないがどうなっているのか。

総務企画課長 6月から一ヶ月の調査であった。報告が遅れている点は町民にお詫びしたい。

問 7月27日に記者会見があった。町長が出席して、説明責任を果たすべきだと思いが、出席したのか。

町長 私は出席していません。

問 それはおかしい、どういう理由で出席しなかったのか。

総務企画課長 普通の会見であったので、私が説明をした。



唐橋団地横の遊休地

町長 有効的な方法も考えたい

一般質問

後期高齢者医療制度の滞納への対応策は



上西 祐子 議員

問 平成20年4月から後期高齢者（75歳以上）医療制度が実施されようとしているが、平均保険料はどのくらいか。

町民保健課長 平均5万3670円になっているが、はつきりした数字は年末（平成19年）にでる。

問 夫婦で年金収入が150万円位の世帯の保険料と、今までの国保税ではどうなるのか。

町長 夫婦2人で合計150万収入の場合、後期高齢者医療では約2万5600円、国保では約3万5800円となる。

問 年金もなく低収入で、保険料を滞納すると保険証をとりあげられるそうだが、救済措置は考えていないのか。

町長 新しい制度が始まってから検討する。

今後の特定検診
保健指導について

問 国は社会保障費削減を決めた。

その柱の一つが医療費抑制です。その抑制のために特定検診、保健指導の義務があり、ペナルティまであるそうだが、今までの検診とどう変わるのか。

町長 平成20年4月から糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査、特定検診及び検診の結果、健康保持に努める必要がある人に対して、今後、保健指導を義務づけられる。

義務づけによって、国保の加入者40才〜74才を対象に、検診と保健指導を実施する。

問 自己負担が必要なのか。

町長 集団検診では無料だが、受診機会を多くするため、個別受診も実施の予定である。これは委託料の3割が自己負担となる。また、保健指導は、町の栄養士、保健師が実施するので自己負担はないが、特定保健指導の対象が多い時は外部委託も考えられるので、その場合は自己負担が必要となる。

人的体制は

問 新たに保健指導、栄養指導等が必要となれば業務が増えるが、人的体制は大丈夫か。

町民保健課長 特定検診、特定保健指導等の目標を達成できない場合、平成25年度から後期高齢者支援金の加算、減算が始まるので、極力増員は検討したい。

新制度の内容は

問 新しい制度では、生活習慣病だけに焦点をあてた検診が行われると聞いているが？

町民保健課長 今までの検診と変わらない。その上に生活習慣病予防のため、保健指導を必要とする者を抽出する検診、という点では変わっている。結果を出す保健指導という形になっている。



グラウンドゴルフを楽しむ人たち

町長 制度が始まってから検討する

町例規集の公開を インターネットで



指宿秋廣 議員

問

役場内では、インターネットで町例規集の閲覧を自由に行っている。いつでもインターネットで情報公開を行おうと思えば可能なのに、条例を非公開としているのはどういう考えからか、早急に三股町のホームページで公開すべきではないか。

町長 他町村が、インターネットで条例等を公開しているのは、承知している。現在検討中であるが、平成20年1月中旬には公開したい。

スポーツ等の入賞者の記念碑を

問 近年、中学生を中心に全国大会の優勝者が相次いで誕生している。そこで、後世に名を残し、その栄誉を称え、また後に続く人に希望とやる気を起こすために、個別に中学校などの敷地に建設するのではなく、記載の連記を考慮した記念碑を造る考えはないか。

町長 後援会等で考えるもので、町が造ることは考えていない。

町でミニ公募債をしては

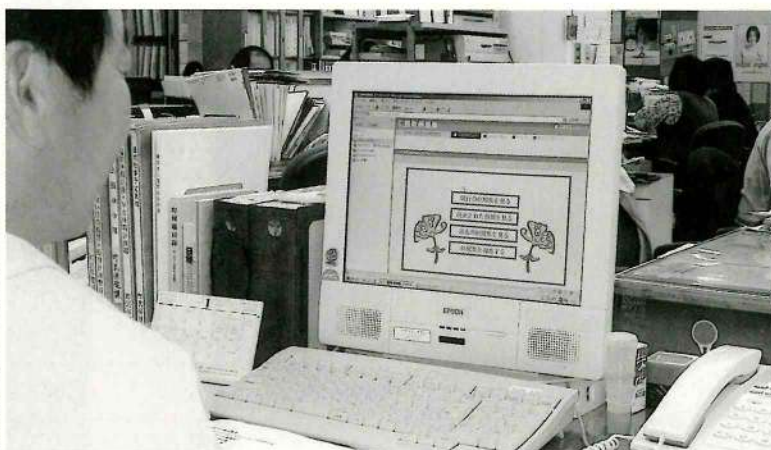
問 全国地方自治体で、政府系金融機関（財政融資資金や郵政公社資金）だけでなく、自分達の町に住んでいる人に公募して、資金を調達する方法がとられ、住民が自分達の町に関心を持つ事になる、と同時に金融機関に預けるよりも、高い金利が保障されて、多くの自治体は発売日に完売するなどの実績がある。また、自治体も、起債をして支払う金利を、住民に還元するという利点があると思いが、本町で、このようなミニ公募債を取り入れる考えはないか。

町長 全国で取り入れられているのは承知しているが、本町のように小さい自治体で発行できるのか、今後検討したい。

休館日の見直しを

問 本町施設の休館日の設定は、第三日曜日となっているが、家庭の日であることなどを踏まえ、開場し、むしろ無料開放などを検討すべきではないか。

教育長 家庭の日なので、中学校やスポーツ少年団などを休ませるために、今後も、原則的に休館日は続けない。



パソコンで見る例規集

町長 検討中だが、一月中旬には公開したい

電子自治体化に必要な 住基カードの普及は



東村和住 議員

問

行政の効率化、多様化を図りつつ、住民への行政サービスを充実させていく取組が全国的に進められている。公的個人認証サービスが開始され、住基ネット、住基カードと共に電子自治体を支える3つの基盤が整い、本格的なIT活用による住民サービスの構築が可能となった。このことは、従来の物理空間の移動から電子空間の移動に変革できるので、今までいちいち役場まで出向いて手続きをしていたことが、自宅にいながらネット上で済ませることが可能となる。本町も中長期的展望に立って、準備を進めていかなければならない。そのためには、住基カードの普及拡大が必須の要件であるが、現時点での発行数及び利用状況はどうなっているか。

町長 総発行枚数は151枚で、うち有効枚数が130枚である。利用状況は、免許証を持たない人が身分証明書として、また、eITAXでの確定申告のための個人認証用が主で

あり、最近、増加の傾向にある。

発行時の人的対応は十分か

問 平成19年、20年度の確定申告をeITAXで行えば控除が受けられる。時期になれば、住基カード発行申請者が増加するはずである。現状では、1人に手続きが約30分以上かかるが、窓口の対応は大丈夫か。

町民保健課長 人数の予測が難しいが、現体制で多数の申請者が窓口に来られれば、パニックになると考えられる。

電子入札の導入は

問 1月から条件付一般競争入札が導入されるが、電子入札の導入はいつ頃の予定か。

町長 県が進めている電子入札システム共同運用検討部会に参加しており、平成21年4月から運用開始の予

定である。

町税の納入に

問 ネットバンキング等の導入を、町税の納入で口座引落しの場合、つまり入金ミスの時、再引落しがされない。自宅から24時間振込可能な、ネットバンキング口座開設はできないか。また、クレジットカードでの町税徴収方法は、住民には、リボ払、ポイナス払が活用できる上に、ポイントも貯まるメリットがある。一方、役場も納期内徴収、収納率の向上につながるメリットがある。速やかに導入すべきでは。

町長 現時点ではインターネットの利用率は低く、今後、徐々に普及するものと考えている。将来的には電子納税システムを導入し、利用環境の整備を図っていかなければならない。

町長 発行数は僅かだが、増加傾向にある



住基基本台帳カード(見本)

一般質問

地球温暖化防止への 本町の取組みは



池田克子 議員

問

二酸化炭素やフロン等の温室効果ガスが、地球温暖化の原因になっている。これらのガス排出量を、我国も平成20年度より6%削減するよう義務づけられた。本町も実行計画を策定するため、庁内検討組織を設置すると、以前答弁があったが、その後どうなっているのか。

環境水道課長 現在、設置していないので、早急に取り組みたい。

問

学校教育での取り組みは。
教育長 小・中学校とも、環境問題に対する意識付けを、総合学習や実践の中で実施している。

問

家庭への省エネ、PR対策は。
町長 回覧、広報等でゴミの減量化、リサイクルへの協力を要請。ゴミカレンダーを配布して、分別の徹底、資源化を図っている。

レジ袋削減のため、マイバックを各戸に配布できないか。

環境水道課長 今後、取り組んでい

きたい。

発達障害支援法への対応は

問 発達障害の早期発見、早期支援等には国・県・市町村が必要な措置を講じると、「発達障害支援法」にある。支援法への対応はどうなっているか。

福祉課長 職員研修、早期発見、親の軽限の三点を相談支援事業として実施している。

問

各幼稚園、保育園の先生方に、「発達障害児に関するアンケート調査」を実施した。先生方が安心して保育に携われるよう、行政としてのフォローを聞く。

福祉課長 障害児に対する専門部会を作つて、各園を回っている。

5歳児検診の実施を

問 厚生労働省の研究報告書によると、現行の一歳半健診、3歳児健診の

体制では、発達障害の疑いを診断しにくいと指摘している。より早く、子どもの個性に合った支援をするためにも、5歳児の健診を実施できないか。

町民保健課長 必要だと思うが、専門のスタッフが必要となってくる。今後、検討したい。

社会教育法第23条の

順守指導は

問 社会教育法第23条「公民館は次の行為を行つてはならない」の順守指導はどうなっているか。

教育長 公立公民館に対する制約であり、自治公民館に対して、同条は適用されない。

教育課長 自治公民館費から、特定の宗教への出費は違法である。



地球温暖化防止のパamフレット

町長 回覧、広報等で啓発をしている



社会福祉法人 ゆりかご会
みどり保育園

ゆるやかに 健やかに 感性ゆたかに

保育に携わって間も無く、子どもたちの姿を園庭や室内で見ているうちに、ふと感動を覚えこのような表現が浮かびました。いろいろな可能性を持ったこの子らの脳を、伸びやかに育てあげよう。そして、世に出て初めて目にする、自分以外のたくさんの仲間と触れ合う環境を、どのように築いてあげられるか。これらの課題を、保育士の先生方と共有し追求していくのが保育の役割と心に決め、この園の永遠のテーマとした。



こうした考えを念頭に、園内だけでは気が付きにくい構想などを取り入れてくれるよう期待して、県内外の研修に先生方を派遣しているが、どうしても手の届かない部分については外部の力を借りることにした。一つは、体力的にダイナミックさと器用な運動神経を要求される**体育**。二つ目は国際化の波の中で小学校での取り組みも考えられる**英語**に触れてみることにした。以上二点である。幸い、子どもたちは嬉々としてこれらを楽しんでおり、自然な素養として何がしか身に付いて行く様子がほほえましい。

山上憶良の次の歌が、古今、親の心情が変わらないことを示している。

銀(しろがね)も金(くがね)も玉も何せむに 優れる宝 子にしかめやも

園長 平川 英輔 TEL 52-5002



- 議会議長 山 中 則 夫
副議長 池 田 克 子
委員 大 久 保 義 直
委員 黒 木 孝 光

また、「こんにちは議会です」もお陰様で、記念すべき50回目の発行となりました。これからも変わりなくご愛読賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。(黒木 孝光)

平成20年の干支はねずみ、干支の一番目として、町民の皆様にとり、「今年も益々(マウス・マウス)良い年でありますように!」とお祈り申し上げます。

また、嬉しい事に、和牛に関しても五年に一回開催される和牛五輪で「宮崎牛」が総合で日本一、三股の牛も部門別で一位に輝きました...しかし、残念な事に、度重なる食での偽装問題は、本町で食の安全と安心を提供されている、農畜産業の方々にも、不満が残る出来事でした。

新年あけましておめでとうございます。町民の皆様にとって輝かしい新春を迎えられた事と心からお慶び申し上げます。さて昨年は、新知事が誕生し、知事力量発揮のトップセールスで、炭火焼地鶏、マンゴー、キュウリ、ピーマン、牛・豚等の県産品が全国に拡がりました。



編集後記